



令和3年9月1日発行
いなぎのぞみ保育園

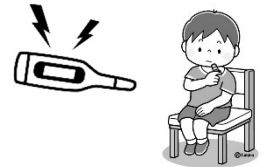
残暑は厳しいものの、朝夕の心地よい風に秋の気配を感じるようになりました。日中はまだ汗ばむことも多く、これから寒暖の差も出てきますので、こまめに着替えたり衣服の調整をして快適に過ごせるようにしていきたいですね。季節の変わり目は気温の変化で体調を崩したり、夏の疲れが出やすくなる時期です。ゆっくりお風呂に入ったりたっぷり睡眠をとって元気に過ごしましょう。

感染症対策のおねがい

- ★コロナウイルスが依然猛威を振るっています。当園では引き続き、
 - ・体温 37.5℃以上のとき
 - ・咳、鼻水の症状が強いとき
- にはお迎えの連絡をさせていただきます。ご協力をお願いします。
- ★ご家族のなかに、コロナウイルス感染者と濃厚接触した方やPCR検査を受けた方がいましたら、園まで速やかにご連絡をお願いします。

登園前の検温について

先月よりお子さまのお預かり直前の検温を開始しています。お忙しいなかご協力ありがとうございます。今後も引き続きよろしくお願ひいたします。



防災週間（8/30～9/5）

9/1は防災の日、9/9は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、ライトなどを用意しておきましょう。

園では毎月避難訓練を行い、災害が起こったらどのように行動すべきかを伝えています。地震が起こったらダンゴムシのポーズで頭を守ることや緊急避難時は「お（押さない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（戻らない）、ち（近寄らない）」の合言葉で身を守ることが少しずつ身に付いてきました。ご家庭でも確認してみてくださいね。

おうちの中にも事故やけがを招く危険なものがたくさんあります。事故を防ぐために確認してみましょう。

- ・子どもの手の届くところに置いていないか（薬、洗剤、タバコ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針など）
- ・ベランダに踏み台になるものはないか
- ・浴室に子ども一人で入れないようにしているか

もしも

新型コロナウイルスの心配がある中で、災害が起きたら…？

危険な場所にいるなら
避難するのが原則です。

さらに、知っておくべき避難のポイントとして次の5つがあります*。

- ⚠️ 安全な場所にいる人まで、避難場所へ行く必要はない
- ⚠️ 安全が確保できる、親せき・知人の家への避難も考える
- ⚠️ マスク、消毒液、体温計はなるべく持参する
- ⚠️ 避難場所、避難所が変更・増設されていることもあるので、災害時は市町村ホームページを確認する
- ⚠️ 豪雨のときの屋外の移動は、車も含めて危険。車中泊をする場合は、浸水しないよう周りの状況を確認する

※内閣府「新型コロナウイルス感染症が収束しない中における災害時の避難について」より

